

1990 (毎月1回)
発行

3月号

(村の面積)

332.60km²

発行 福井県大野郡和泉村

広報

い　　す　　み

(平成2年3月1日現在)

村の人口 (外国人を含む)

総人口	904人
男女	442人
出生	462人
死亡	0人
転入	1人
転出	4人
世帯数	6人
	303世帯



上大納の左義長

毎年二月十四日になると、村の家々の前に美しい「つつみ」や、「書き初め」がホウの木につるされてかざりつけられる。そして夜は、村の衆みんなが集まつて火祭りがおこなわれる。

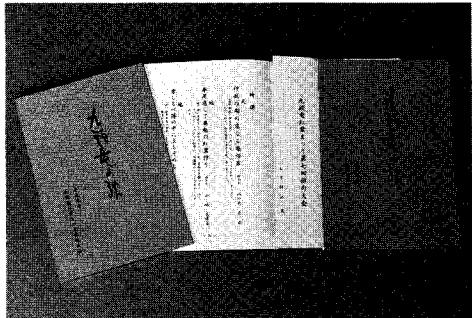
左義長は火祭りであつて、ドンド焼きではないといふ。

村人が文字が上達するように、手仕事がうまくできるようによい願いから「書き初め」や「つつみ」を持ちより左義長の火祭りにその願いを託すとともに、その行事に参加することによって無病息災を願つたり家の無事平安を願つたりする年の初めの行事である。

上大納の左義長は、素朴で伝統的なものを感じさせてくれます。

みんなで越美北線を利用しよう

教育研究顕賞 受賞者決定の



俳句集九頭竜の秋

先に募集していた九頭竜紅葉まつりの「俳句大会」には県内外から総数二百三十余句の協賛投句をして頂き、俳人協会評議員・福井県俳句作家協会長の本多静江先生によつて選句と批評が行われ、次の一とおり特選天一点、地二点、人三点、入選四十八点が決まりました。

なお、誠に勝手ながら入選四十八点につきましては、省

サトコ
禪定知子さん

五十四点が入賞 紅葉まつり俳句大会

平成元年度和泉州教育委員会で行われました。この賞は、創意と工夫に満ちた教育活動推進に顕著な業績があつた児童生徒や教職員に贈られるもので、今回、賞を受けた方々は、次のと

おりです。

★研究奨励賞

(敬称略)

◎禪定 知子(朝日小学校講師)

「心と心のふれあいを大切にした学級通信」

雪しるべ薄の中に立ちそめし
榎原 二象(半田市)
(評)除雪用意の雪竿。まだ
秋の薄の中に立ちそめる
と、冬将軍に睨まれてい
るような思いになる。心
がひきしまる。

★賞 詞

◎番屋 久美子(大納小学校二年)

「夏休みの天気と
気温しらべ」

◎井南 朋恵(朝日小学校二年)
「私の家の
せんたくもの調べ」

略させていただきました。

◆特選・天 (敬称略)

行秋の湖の底なる幾部落
八十島吾朗(福井市)

(評)湖底に消えた村々への
思いは、行秋にさそわれ
て、またかきたてられる
水没集落に捧げる歌。深
いまなざし。

◆特選・天

和泉の湖の底なる幾部落
八十島吾朗(福井市)

(評)湖底に消えた村々への
思いは、行秋にさそわれ
て、またかきたてられる
水没集落に捧げる歌。深
いまなざし。

◆特選・地

和泉の湖の底なる幾部落
八十島吾朗(福井市)

(評)湖底に消えた村々への
思いは、行秋にさそわれ
て、またかきたてられる
水没集落に捧げる歌。深
いまなざし。

和泉の湖の底なる幾部落
八十島吾朗(福井市)

(評)湖底に消えた村々への
思いは、行秋にさそわれ
て、またかきたてられる
水没集落に捧げる歌。深
いまなざし。

和泉の湖の底なる幾部落
八十島吾朗(福井市)

(評)湖底に消えた村々への
思いは、行秋にさそわれ
て、またかきたてられる
水没集落に捧げる歌。深
いまなざし。

第十回九頭竜紅葉まつり記念 アルバム製作し配付



九頭竜紅葉まつりの10回記念として作られたアルバム

和泉村と九頭竜紅葉まつり実行委員会は、十回記念と今後のまつりの発展を願い、特製アルバム(横十八センチ、縦三十二センチ)三百部を作りこのほど、各世帯に配付しました。

紅葉まつりは、昭和五十五年に第一回を開催、昨年十回目を迎えて、入場者も年々増えて、県内有数のまつりとして定着。十回目の昨年は五万二千人の入場者がありました。

アルバムは、第一回から十回のオリジナルポスターと、

三回目から登場した紅葉むすめ、ミス紅葉を配し、その年の入場数、村の人口、出来事を載せていく。

越前の大木水甕峡紅葉
榎原 二象(半田市)
(評)琵琶湖が関西の水甕なら、九頭竜湖は越前の水甕。それに峠の紅葉がある。ふれてる。大きいスケール。

雪しるべ薄の中に立ちそめし
榎原 二象(半田市)
(評)除雪用意の雪竿。まだ
秋の薄の中に立ちそめる
と、冬将軍に睨まれてい
るような思いになる。心
がひきしまる。

和泉の湖の底なる幾部落
八十島吾朗(福井市)
(評)湖底より母の声して紅葉見る
美濃島正義(福井市)
(評)紅葉狩の樂しさも、ダメの辺を故郷とするものにとっては、単純ではない。心の屈折が重い。

和泉の湖の底なる幾部落
八十島吾朗(福井市)
(評)紅葉狩の樂しさも、ダメの辺を故郷とするものにとっては、単純ではない。心の屈折が重い。

これから地域おこしと 産業振興策

村づくり講演会

中央公民館と役場職員厚生会共催の村づくり講演会がこのほど、京都市よりプランナー

ー、プロデューサーの中山光司先生を迎えて老人福祉センターで開かれました。

講演要旨は次の通りです。

一、林業と観光振興を基本産業として地域おこしを。

○現在の造林地を都会の個人を対象に分取造林を推進する。
○木工芸品に秀れた商品づくりを推進する。
○都会の若手工芸デザイナーによるデザイン研修会を実施、又は若手デザイナーを招き、アトリエを供する。
○移動式焼窯による広葉樹林、間伐材の炭化を実施する。炭は土壤改良に、汚濁水

の浄化に役立ち又、木酢は薬品として販売できる。

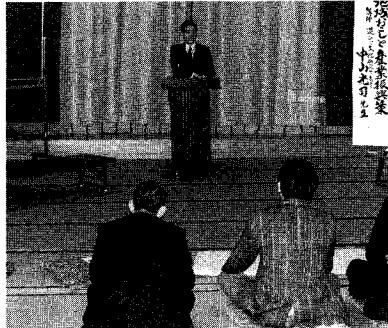
②観光振興について

平成二年末オーブンのスキーセンター開設に合わせて、新しい特産品・土産物を開発する。

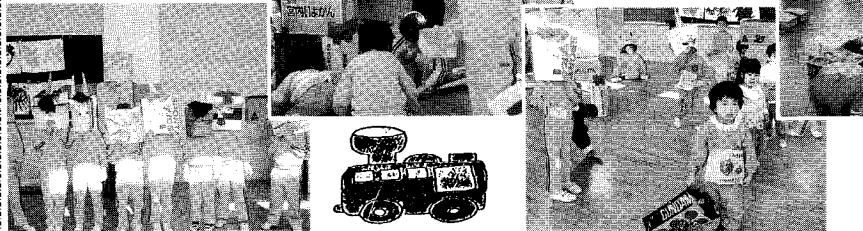
①林業について

○現在の造林地を都会の個人を対象に分取造林を推進する。
○マス・アユ・アナゴ・イワナの活魚宅急便の開始。
○まいたけ・ワサビ・ます山菜を組み合わせた、洋風料理と土産物の開発。
○カブトの葉・ワサビの葉を利用した新しい佃煮・漬物の開発。
○スイートコーンの佃煮。
○野菜入りのアイスクリー

老人レクリエーション開催!



たのしい保育所



手作りの鬼の面で 園児ハツスル "豆まき"

園児らは手作りの面をつけた遊戯室に集合。先生がふんずる鬼に向かって、「鬼は外、福は内」と大きな声で、元気よく豆をまいていました。

村内の二つの保育所で二月二日、節分豆まき会が開かれました。

○寒冷地を利用して「ゆば」の製造、関東方面へ出荷。

○譜面の復刻、笛のコンクールの実施。

○寒冷地を利用して「ゆば」の製造、関東方面へ出荷。

三、村内及び都会を含めた外部との情報ネットワークづくり。

○村内新聞の発行、CAT Vの設置。

○山村留学の推進。

三、村内及び都会を含めた外部との情報ネットワークづくり。

○寒冷地を利用して「ゆば」の製造、関東方面へ出荷。

○譜面の復刻、笛のコンクールの実施。

○寒冷地を利用して「ゆば」の製造、関東方面へ出荷。

○譜面の復刻、笛のコンクールの実施。

○寒冷地を利用して「ゆば」の製造、関東方面へ出荷。

○譜面の復刻、笛のコンクールの実施。

でした。



前日の雨が、うそのように晴れあがつた二月四日（日）恒例の村民スキー大会が開かれました。

参加者は小中学生が主でし
たが、わが子の、わが孫の滑
る姿を見ようと約五十人にの
ぼる父母・祖父母の熱い声援

をうけてチビッ子レーサーが、
午前中は、スラローム、午後
はクロスカントリーに健闘し、
楽しい一日を送りました。

前日雨の中での準備に御協
力下さいました方々に、厚く
御礼申し上げます。

成績は次の通りです。

二年ぶりに開催!! 第十三回村民スキー大会

第13回 村民スキー大会成績一覧表

■距離

		1位	2位	3位
小学校	男子	所属 朝日小学校	朝日小学校	朝日小学校
		氏名 東 拓也	森尾 翼	谷 英俊
		タイム 11・39	11・41	11・58
	女子	所属 大納小学校	朝日小学校	朝日小学校
		氏名 長崎 誠	朝日 竜平	川瀬日出男
		タイム 7・56	8・38	8・40
	男子	所属 朝日小学校	朝日小学校	朝日小学校
		氏名 池尾竜太郎	川瀬 豊	高見 利治
		タイム 12・54	12・25	14・52
	女子	所属 朝日小学校	朝日小学校	
		氏名 中村祐貴子	表 いく美	
		タイム 14・01	14・20	
		所属 朝日小学校	朝日小学校	朝日小学校
		氏名 鳴田あゆみ	平野奈津子	木下 尚子
		タイム 8・51	9・26	9・26
		所属 大納小学校	朝日小学校	朝日小学校
		氏名 吉岡 由記	長嶋美千代	鳴田まな美
		タイム 6・46	7・06	7・14
中学生	男子	所属 和泉中学校	和泉中学校	和泉中学校
		氏名 鈴木 昌彦	東 穀	桜川辰徳
	女子	タイム 9・40	10・14	10・16
		所属 和泉中学校	和泉中学校	和泉中学校
		氏名 中村 孝江	田中みづほ	尾崎 百恵
		タイム 5・40	5・51	6・10

■回転 (ファミリー)

		1位	2位	3位
ファミリー部	子	所属 大納小学校	大納小学校	朝日小学校
		氏名 鳴崎 紀子	辻 ゆかり	森尾 翼
		タイム 30・84	43・40	41・66
	親	所属 上 大 納	上 大 納	板 倉
		氏名 鳴崎 寛昭	辻 善範	森尾 幸英
		タイム 51・58	45・37	48・39
	合計	タイム		
		82・42	88・77	90・05
	子	所属 朝日小学校		
		氏名 野尻 友也		
		タイム 46・32		
	親	所属 朝 日		
		氏名 野尻 廣		
		タイム 44・83		
	合計	タイム		
		91・15		

■回転 (個人)

		1位	2位	3位
小学校	男子	所属 朝日小学校	朝日小学校	朝日小学校
		氏名 西 欽嗣	洞口 匡弘	森尾 翼
		タイム 28・02	39・78	41・66
	女子	所属 朝日小学校	大納小学校	朝日小学校
		氏名 川瀬日出男	長崎 誠	宮下 貴義
		タイム 50・16	51・85	1・01・21
	男子	所属 朝日小学校	朝日小学校	朝日小学校
		氏名 川瀬 豊	池尾竜太郎	野尻 友也
		タイム 44・90	46・01	46・23
	女子	所属 朝日小学校	大納小学校	大納小学校
		氏名 表 いく美	鳴崎 紀子	番屋久美子
		タイム 28・96	30・84	44・77
	男子	所属 朝日小学校	朝日小学校	朝日小学校
		氏名 中村真祐美	平野奈津子	谷 和美
		タイム 1・00・22	1・05・32	1・05・89
	女子	所属 大納小学校	大納小学校	朝日小学校
		氏名 吉岡 由記	山出 雪子	長嶋美千代
		タイム 56・06	59・78	1・01・81
	男子	所属 和泉中学校	和泉中学校	
		氏名 高木 隆幸	川瀬 浩司	
		タイム 35・56	37・64	
	女子	所属 和泉中学校	和泉中学校	
		氏名 山本 千晴	谷 彩江	
		タイム 43・12	44・66	
中学生	1部 (30歳未満)	所属 下穴馬郵便局	宮 林 署	和泉中学校
		氏名 川田 雅義	筒井 尚	氣谷 達郎
		タイム 40・15	46・57	52・79
	2部 (30歳以上)	所属 朝 日	上 大 納	板 倉
		氏名 野尻 廣	辻 善範	森尾 幸英
		タイム 44・83	45・37	48・39
	一般女子	所属 大野高校		
		氏名 明石由香利		
		タイム 40・43		

パソコンを利用した教育「ソフトを使った授業」

前回は、C A Iについての内容でしたが、今回は、この市販の教材を使った授業について説明します。

和泉中学校では、パソコンをより活用するために、市販の教材も積極的に活用しています。

市販といつても

店に売っているわ

けでなく、電話回

線を使って業者の

コンピューターか

ら教材をひとつず

つ取り寄せ、職員

室のパソコンでフ

ロッピィディスク

に読み込むシステ

ムになっています。

したがって教材自体は目には見えないものです。

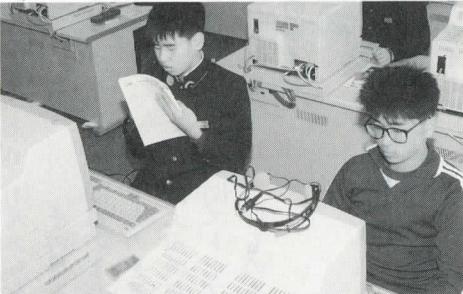
取り寄せられた教材は、パ

ソコン室の生徒用パソコンに

流れられます。その上で、生徒

が一斉に、あるいは個別に学習するという仕組みになっています。

この教材には、その特長と



して、繰り返し練習するドリル学習に適した性格があるのでも、実際に活用して効果を上げている例としては、国語や英語の文法や語句の学習であるとか、数学の問題練習、理科・社会の単元のまとめといったことが挙げられます。

また、一斉学習一辺倒だけでなく、生徒側からも個別に教材を選択することができるので、生徒個人の理解の速さや定着度に合わせた学習が可能です。特に高校入試を前にした最後の追込みの三年生には、弱点の補強でかなり効果があつたようです。

（）

裁判所の新しい配置について

昨年十二月、全国の地裁支部の配置や管轄区域を定めている「地方裁判所及び家庭裁判所支部設置規則」が改正されました。その結果、福井地裁大野支部は、本年三月末限りで廃止されることになり、四月一日から、これまで大野支部が取り扱うものとされていた事件については、

福井地裁本庁で取り扱われることになるとともに、現在大野支部で取扱中の事件についても、すべて本庁に引き継がれることになりました。裁判所を利用する皆さんにはこれまでより少し足をのばし

が最終回です。これまで四回にわたって「パソコンを利用した教育」について読んでいただいたわけですが、なにしろ、和泉中学校ではまだまだ始まつたばかりの研究です。これからも試行錯誤が続くものと思いますが、今後もどうか和泉の教育のためにもご意見、ご支援をよろしくお願ひします。

かげしますが、裁判官が常駐している裁判所で充実した審理を行なうなど、より良い司法サービスを提供できるように努めていきたいと思います。

なお、大野支部が廃止されますが、これに併設されている大野簡易裁判所はそのまま残りますので、簡易裁判所が取り扱う住民に身近な事件については、これまでと何ら変わりありません。また、大野簡易裁判所の窓口には、民事事件の定型申立用紙等のほか家事事件の定型申立用紙、その記載例等を備え置き、手続きの案内等の窓口相談も行いますので、御利用ください。

二、募集要領
応募は、「ハガキ」に、今年はじめてツバメを確認した(1)日時(2)場所:(できるだけ具体的に)(3)わかればツバメの数(4)その時の様子や感想など。

住所・氏名・年齢・職業電話番号を記入して郵送願います。

三、「便り」の送り先

〒910 福井市大手三丁目十七ノ一

福井県県民生活部自然保護課
(0771) 21-1111

は、大野簡易裁判所(電話六一二二一二〇)又は福井地家裁本庁総務課(電話〇七七六一二二一五〇〇〇)

『ツバメの便り』 集



募

集

山火事注意

雪が溶け、山に小鳥が鳴き、木の芽が顔を出し、春の日差しを浴びて行楽に山菜狩等に出掛けける機会が増えてきます。解放感から心も弾み気分も爽快になります。こんな時、山火事が発生し大事な森林を失う事になります。どうか山へ入られる際には、火の始末を充分注意していただき、大切な資源の確保に協力して下さい。また、山をお持ちの皆様には、こうした災害に対処するため森林保険に加入し不慮の災害に備えて下さい。

■お問い合わせ先 和泉村役場 産業課 ☎78-2111
和泉村森林組合 ☎78-2331
大野林業事務所 ☎65-1280まで

県内各地のツバメの渡来状況を知るための貴重な資料作成に、県ではツバメの便りを募集しています。

一、募集期間

平成2年3月1日～

四月三十日

平成二年春季 火災予防運動の実施について

一、目的

火災が発生しやすい気候となる季節を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的とします。

二、統一標語

『おとなりにあげる安心

火の始末

三、実施期間
平成二年三月二〇日(火)から三月二六日(月)まで

国民年金の窓 年金額は完全自動 物価スライド制に!

今まで、物価スライドによるとおり年金額の改定は、前年の消費者物価の変動率が五パーセント以上である場合に行われることになりました。

実際には、五パーセント以下でも特別に物価スライドにより年金額の引き上げが行われましたが、今回の改正では、五パーセント基準をなくして物価の変動に併せ、四月から自動的に年金額の改定

- (1) 寝たばこや、たばこの投げ捨てをしない。
- (2) 子供は、マッチやライターで遊ばせない。
- (3) 風の強いときは、たき火をしない。
- (4) 天ぷらを揚げるときは、その場をはなれない。
- (5) 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- (6) ふろの空だきをしない。
- (7) ストーブには、燃えやすいものを近づけない。



適当な運動を続けることは、心臓や血管など循環器系の機能を高めたり、肥満を予防するなどの効果があります。自分の体力にあった運動を長く続けることが大切ですが、「歩く健康法」を中心に運動習慣を身につけましょう。

運動習慣を身につけよう

歩行で百キロカロリーを消費する目安

(厚生省「日本人の栄養所要量による」)

○ゆっくりした歩行(散歩・買物)

男性34分 女性44分

○ふつうの歩行(通勤・買物)

男性28分 女性34分

○急ぎ足

▲おくやみ
人のうごき(敬称略)
二月分届出分
名 前 住 所 年 齢
三嶋 とも 朝日 87 歳

この春、いろいろNTTを値下げします。

320kmを超える地域への通話料を約15%値下げいたします。例えば、福井・東京間で昼間3分間通話した場合の料金は、330円だったのが280円となります。

〈3月19日から実施予定〉

昼間 (8:00~19:00)	330円	→ 280円
夜間 (19:00~23:00)	190円	→ 180円
深夜 (23:00~ 6:00)	180円	→ 150円

*21:00~23:00は180円

〈3月1日から実施予定〉

ブツシユ回線	450円	→ 390円
--------	------	--------

○階段を昇る	男性 19分	女性 25分
	男性 12分	女性 15分



4月から毎月第2・第4土曜日が休み(閉庁)になります